

火の山のマリア (2015)

IXCANUL
IXCANUL VOLCANO

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 グアテマラ／フランス
色彩 Color
時間 93分
初公開日 2016/02/13
公開情報 エスペース・サロウ
映倫 G

【キャッチコピー】

わたしは、この熱い大地から生まれた。

【解説】

これが長編デビューとなるグアテマラ出身の新鋭、ハイロ・ブスタマンテ監督による2015年ベルリン国際映画祭銀熊賞（アルフレッド・バウアー賞）受賞作。火山のふもとに暮らす先住民の少女を主人公に、アメリカ文明への憧れと原始的な土着文化の狭間で葛藤する少女の過酷な運命を力強い筆致で描き出す。

火山のふもとで農業を営む両親と暮らしている17歳のマヤ人の少女、マリア。生活が苦しい両親は、コーヒー農園の主任で地主のイグナシオの後妻としてマリアを嫁がせようと考えていた。ところがマリアは、コーヒー農園で働く青年ペペと恋に落ちる。アメリカに行くというペペと一緒に連れて行ってほしいと頼むマリアは、彼に求められ処女を捧げる。しかしペペは一人で旅立ってしまい、マリアは裏切られたばかりか妊娠までしてしまう。やがて彼女の妊娠は両親の知るところとなり、母親はイグナシオにバレる前にお腹の子を墮ろそうと手を尽くすが…。

【クレジット】

監督	ハイロ・ブスタマンテ	Jayro Bustamante	
製作	イネス・ノフエンテス	Ines Nofuentes	
	ハイロ・ブスタマンテ	Jayro Bustamante	
	マリーナ・ペラルタ	Marina Peralta	
脚本	ハイロ・ブスタマンテ	Jayro Bustamante	
撮影	ルイス・アルマンド・アルテアガ	Luis Armando Arteaga	
音楽	パスクアル・レイエス	Pascual Reyes	
出演	マリア・メルセデス・コロイ	Maria Mercedes Coroy	マリア
	マリア・テロン	Maria Telon	ファナ
	マヌエル・アントゥン	Manuel Antun	マヌエル